

2014年5月号 第201号

組合員数 45,746人
出資金額 914,042千円
一人平均出資金額 19,980円
(2014年3月30日現在)

出資金のお問い合わせは
総務部(平和病院内)
☎(087)833-8113



香川医療生活協同組合

〒760-0073

高松市栗林町1-3-24

本 部 TEL(087)812-6301

組合員活動部 TEL(087)833-8115

高松南組合員センター TEL(087)888-7172

高松東組合員センター TEL(087)812-5331

ホームページ <http://www.kagawa.coop/>



昨年の支部総会の様子

うちの支部、班のいいところ見つける振り返りをしよう

全国四課題(組合員増や

し、増資、班会開催・班づくり、担い手さんふやし)の到達を振り返りましょう。その中で、うちの支部、うちの班のがんばったこと、が

六月二十二日の総代会に向けて、全県六十一の支部総会・組合員集会がいつせいに開催されます。総会では支部の一年間の振り返りとこれからの活動計画が協議され、学習講座やレク企画、懇親会など多彩な内容です。「地域の組合員さんと知り合いになれる場」「健康づくり、まちづくりへの思いを交流する場」にこそって参加しましょう。開催予定は各支部ニュースでご覧ください。

んばれたわけを語り合いましう。前に進む力が湧きます。あわせて、レクリエーションや助けあい、健康づくり・まちづくりのとりくみなどに光をあてて、支部・班の財産を確認しましょう。

班づくり・場づくりを前進させる知恵を集めよう

昨年一年間の健康づくり、まちづくりの取り組みで、発展の力が「班づくり」「集える場づくり」にあることが共通の思いとなってきました。今年度は、この取り組みで支部の組合員のいろんな知恵を集めて、いい経験と飛躍をつくりましょう。

健康と生活にかかわる問題を持ち寄り解決につなげよう

医療や介護、生活に直結するさまざまな制度が改善に次ぐ改善で国民生活が大きな打撃を受けています。「健康や生活にかかわる問題を持ち寄り解決できる」のが生協の強みです。医科・歯科・介護の事業所の協同や活用の点では、支部や班ぐるみの健診や介護・生活相談などのとりくみをこの総会の中で話題にしましょう。各事業所への要望なども率直に出し合いましう。

健康と生活にかかわる問題を持ち寄り解決につなげよう

特定健診(メタボ健診)への移行により相対的にガン検診などへの取り組み

や、地域で誘い合って健診受診という取り組みが弱まっています。支部の組合員の中で健診・検診を受けていない人をなくす取り組みについて相談しましょう。

健康診査のお知らせ

高松平和病院・高松協同病院

特定健康診査・後期高齢者健康診査 7月～10月
大腸がん・前立腺がん検診 7月～10月
※乳がん検診(平和病院のみ) 7月～2月

善通寺診療所

特定健康診査・後期高齢者健康診査 6月～10月
胃がん・大腸がん・前立腺がん検診 6月～10月

※高松平和病院・高松協同病院・善通寺診療所とも全国健康保険協会(協会けんぽ)の生活習慣病予防健診が受けられます。

生協みき診療所

特定健康診査・後期高齢者健康診査 6月～7月
前立腺がん検診 6月～7月

国民健康保険加入者の特定健康診査

国民健康保険に加入している方が対象になります。特定健診受信券と保険証を必ずお持ち下さい。

第三十五期通常総代会のお知らせ
日時 六月二十二日(日) 午後一時～午後五時
場所 ホテルパールガーデン

一号議案 二〇一三年度のまとめと二〇一四年度の方針の件
二号議案 二〇一三年度事業報告・決算関係書類承認の件
三号議案 二〇一四年度の事業計画および予算決定の件 他
四号議案 役員(理事・監事)選任の件
五号議案 役員報酬(理事・監事)決定の件
六号議案 議決事項中一部修正権委任の件

第三十五期 通常総代会議案（概要）

第一号議案昨年度のまとめと今年度方針

一・昨年度のまとめ

昨年度は地域包括ケアをにらみ、「二〇二〇年に地域における果たすべき役割また期待される機能を、組合員と役員が一体となって議論する年」として位置づけ、支部は地域の協同のネットワークづくりにとり

くみ、事業所は利用者の状況に応じた医療・介護を提供できるように、法人内外の連携をつよめることを重点としました。

その結果、健康づくりチャレンジのとりくみを通じて老人クラブや子育てサークルへの呼びかけもおこなわれ、健康づくりで地域に目をむける契機になりました。また夢プラン委員会で県や高松市、地域包括支援センター、社会福祉協議会、地域コミュニティ協議会などの担当者招いて学習を重ねてきましたが、このとりくみを通じてまちづくりで地域のネットワークづくりをすすめる契機になりました。同時に医療生協の健康づくり、まちづくりのとりくみを知らせることによって、行政をはじめ、諸団体と連携できる関係を築きつ

つあります。また事業所は急性期病院や開業医との連携会議を開催し、顔が見える関係をより強めつつあります。課題では「支部を単位に、班を基礎に」した健康づくり活動を旺盛にする必要があると必要です。

一方、事業活動では新事業計画（二〇一〇～一三年）の最終年であり、「名実ともに医療・経営構造の

Ⅱ・2014年度の事業と運動の方針

（1）くらしと医療生協をめぐる環境の変化

1. 日本の経済・政治の動向
・集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈や武器輸出など「戦争をする国」への動きが広がり、近隣諸国との緊張が高まっています。

・オスプレイ導入や沖縄米軍基地の移設、TPP参加などアメリカの要求にこたえた日米同盟の強化が図られています。

・特別秘密保護法や国家安全保障会議設置法の成立など自民党の改憲草案を軸にした憲法改正への動きが急速に強まっています。

・雇用形態を不安定にする

転換を成功させる年」と位置付けました。医師体制は研修派遣もあり、さらに厳しい中でしたが外来・入院とも件数では前年より増やすことができました。しかし、介護では高齢者住宅やショートステイの増で利用者大幅に減らすことになりました。その結果、事業収益が前年より減少し、反面人件費の増もあり、赤字を計上せざるをえませんでした。組合員の参加による経営改善が急がれます。

「限定正職員」導入や派遣を固定化する労働者派遣法が検討されています。

・東日本大震災の復興は依然として進んでいません。とりわけ東京電力福島第一原子力発電所事故は、汚染水の流出など収束しておらず、被災者支援も大きく遅れています。

2. くらしの変化

・少子化と高齢化、人口減少がすすむ中、単身世帯の増加や地域の結びつきが弱まっています。所得格差や貧困の広がりが国民の不安やくらしにくさを拡大しています。

・消費税増税や社会保障の

後退が国民のくらしに影響を広げはじめます。食品、光熱費などの値上げや保険料アップによる可処分所得の減少が家計を直撃します。

3. 医療・介護・社会保障の動向

・介護・医療・年金・保育の諸制度を大改悪する「プログラム法」に基づいた仕組みづくりが進められようとしています。

・医療では「七〇～七四歳の二割負担」「国民健康保険の都道府県への移行」などが進められようとしています。

・二〇一五年の介護保険法改正に向けて、「要支援者の介護保険は無し」「特別養護老人ホームから要介護一・二の締め出し」「一定以上の所得者の利用料アップ」などが検討されています。

基調

「組合員とともにすすめる医療生協らしい地域包括ケアづくりに挑戦します」

事業では医療・歯科・介護の連携の質を高め、利用者をふやします。運動では班を基礎に、健康づくりをとおして組合員をふやします。

4/5

55歳健康づくり交流会に
300人が集う！

四月五日（土） 十時～十五時香川県社会福祉総合センターで、高松エリアのいきいき健康づくり交流集会が行われました。

午前中は医療生協と共同で「脳いきいき班会」のプログラムを考案した鳥取大学の竹田伸也先生が講演。午後からは五つの会場に別れて、組合員の日ごろの活動発表や、川崎陽一先生（スロートレーニング）高浜和行先生（健康体操）の実技指導がありました。



大好評だった竹田先生のお話

講演を聞く...

年を重ねることで輝きを増す知能もある事や、認知症と単なる物忘れの違い、認知症の症状などをわかりやすく説明されました。また、「脳いきいき五ヶ条」などの生活習慣を守る事で、認知症の予防と発症を遅らせる事も大切だとわかりました。



熱気あふれる実技会場

豊富な研究知識と臨床での実体験をもとにしたユーモアたっぷりのお話は、私たち高齢者に希望と勇気と自信を与えました。講演時間の一時半があつという間に過ぎてしまい、物足りなく感じた程でした。

機関紙編集委員

小川 治郎

(2) 今年度の方針

今年度は、

- ・医療生協らしい地域包括ケアづくりのために、支部は地域の協同のネットワークづくり（夢マップづくり）にとりくみ、事業所は利用者の状況に応じた切れ目のない医療・介護を提供できるように、法人内外の連携をつよめます。

- ・班を基礎にした健康づくり・健診受診運動をすすめ、全国三百万組合員目標達成のためにふさわしい仲間づくりをすすめます。

- ・組合員のいのちとくらしをささえるためにも参加と協同による経営の改善が急がれます。

(一) 健康づくり・まちづくりをすすめ、地域で医療生協の魅力を広げます。

- ①多様な健康づくり活動にとりくむ班をふやします。
- ・転倒予防・寝たきり防止に役立つ筋力アップや運動機能向上のとりくみ、「脳いきいき班会」等にとりくむ班をふやします。
- ・健康づくりチャレンジをはじめ、六・九・二月の健康チェック、年に一回の健康診断にとりくむ班をふやします。

- ②医療生協らしい地域包括ケアをすすめるために夢マップづくりをすすめ、地域のネットワークづくりに取り組む支部をふやします。

- ・食社会や配食、健康づくり（健康寿命を延ばす。口の健康づくりなど）にとりくむ支部をふやします。

- ・機関紙配布時に一声かけられる配布者をふやします。
- ・地域の団体・個人によびかけ、地域で共に協同して生きることをめざします。

- ③ヘルスアップサポーター、健康チェックサポーター、子育てサポーター、ボランテニア養成講座、認知症サポーターなどの研修会を開催し、担い手づくりをすすめます。

- (二) 共に医療生協の運動や事業を担う存在として成長できる職員づくりにとりくみます。

- ①「医療福祉生協のいのちの章典」の学習と実践にとりくみます。

- ②支部と職場のバディ活動を広げます。

- ③医学生・看護学生の奨学生をふやすために紹介運動にとりくみます。

- ④ワーク・ライフバランスなど働きやすい職場・環境づくりに努めます。

- (三) 医療・介護の改悪反対、TPP反対・消費税増税反対・原発ゼロの世論を広げます。

- 憲法の平和的生存権を守り、社会保障の充実を求める活動を地域からおこします。その際、「学び・広げ・連帯する」というスタイルを重視します。

- ①医療・介護の改悪に反対する運動を強化します。
- ②ひきつづき消費税増税反対と損税解消の世論を広げます。

- ③国保法四十四条にもとづく一部負担金の免除や無料低額診療のとりくみを広げること、必要な人が生活保護制度を受けられるようにすること、国保の改善を求めます。

- ④憲法五原則や平和的生存権を学ぶ活動をすすめます。

- ⑤来年五月のNPT（核不拡散）再検討会議にむけた「核兵器全面禁止のアピール」署名を広げます。

- ⑥第二十八回日本高齢者大会（富山県）の代表派遣と高齢期運動の活性化に協力します。
- ⑦現地の状況に応じた東日

本大震災被災地支援にひきつづきとりくみます。

- (四) 夢プラン（中長期計画）を実現できる経営基盤づくりに挑戦します。

- 組合員の出資・利用・運営参加を強め、二〇一六年度までに累積赤字の解消をすすめます。

- ①切れ目のない医科・歯科・介護の連携、診療報酬改定への対応を早期にすすめます。事業所利用委員会の活動をつよめ、健康診断受診運動など事業所利用を向上させます。

- ②医師・看護師・介護福祉士などの確保と養成に努めます。

- ③内部統制システムの整備を進めます。法令遵守の立場から業務の見直しをすすめます。

- ④部門別損益管理を確立し、現場の力に依拠した収益増・支出減にとりくみます。

- ⑤連携法人と力を合わせ、高齢者住宅・複合施設の具体的な計画をつくりま

〈全国四課題の目標〉

- 班づくり 一〇〇班
- 仲間ふやし 三〇〇〇人
- 出資金ふやし 一億円

- (純増 三千万)
- 機関紙配布者二千五百人に

みんなが一緒に歩いて成功させよう

原水爆禁止国民平和大行進は、一九五八年以来、全国の草の根の平和の声を集め十万人が参加する一大行進です。歩くという誰にでもできる行動で平和をアピールできることから子供からお年寄りまでが参加している行進です。

昨年、四国コースの横断幕は東京―広島コースの行進者により世界大会開催地に届けられました。昨年は香川県が引き継ぎに岡山に行き行進しました。この日の行進に保育園児三十人位が先生に付き添われ参加していました。香川でも九十

幕は東京―広島コースの行進者により世界大会開催地に届けられました。昨年は香川県が引き継ぎに岡山に行き行進しました。この日の行進に保育園児三十人位が先生に付き添われ参加していました。香川でも九十

幕は東京―広島コースの行進者により世界大会開催地に届けられました。昨年は香川県が引き継ぎに岡山に行き行進しました。この日の行進に保育園児三十人位が先生に付き添われ参加していました。香川でも九十

香川県実行委員会 事務局 松永 始

月 日	行進コース (集合・出発)
6/1(日)	出発 徳島県境 12:30 終結 JR引田駅 14:00
6/2(月)	出発 JR引田駅 9:15 出発 東かがわ市役所 13:00 終結 JR丹生駅 15:30
6/3(火)	出発 JR丹生駅 9:15 出発 JR津田駅 13:00 終結 JR志度駅 16:00
6/4(水)	出発 さぬき市役所 10:00 出発 牟礼支所 13:00 終結 高松市役所 16:00
6/5(木)	出発 医療生協コムコム会館 9:00 終結 三木町役場 12:15
6/6(金)	集合 直島行フェリー乗り場 9:50 出港 (10:14) →宮浦港着 (11:15) 出発 宮浦港 12:00 終結 本村港 13:00
6/7(土)	出発 医療生協コムコム会館 13:15 終結 田町 15:00
6/8(日)	集合 内海フェリー 9:15 出港 (9:30) →草壁港着 (10:40) 出発 池田イマージュセンター 14:00

出発式に各自治体の代表者が激励の挨拶に來られ、その後15分前に集合です。

今年度もやります。禁煙教室

香川医療生活協同組合 禁煙外来グループ代表 北原 孝夫 医師



北原 孝夫 医師

ンはタバコ消費を減少させる目的で「タバコ税を上げよう！」となっています。

日本政府も批准しているタバコ規制枠組み条約（FCTC）で、タバコ会社のイメージアップ広告、新聞社と協賛・共催の文化講演会、スポーツや市民活動への後援・助成活動などは全て禁止されています。しかし日本たばこ産業（JTI）はこれを無視し、日本の大手マスコミは全く報道しやうとしません。

PM2.5は

たばこの煙そのもの

たばこの煙はまさにPM

禁煙デーは一九八八年にWHOが定め、毎年この日に世界中で行なわれている催しです。WHOは、たばこ使用の危険性とたばこ産業の事業及びその問題点について広く社会に情報を送り、WHOがたばこ病の流行と闘うために何をしているか、世界中の人々が健康と健康的に生活する権利を主張し、未来の世代を守るために何をすることができるかを知らせています。

今年のWHOのスローガ

わけて組合員、地域住民の方々と協力して受動喫煙問題など意識を高めるような企画や行動を計画し、健康づくり・まちづくりにとって大きな意味を持つ禁煙運動にさらに力を入れる予定です。高松平和病院、高松協同病院、善通寺診療所の各院所では禁煙外来を開設（要予約）しています。「禁煙したい！」「身近な人に禁煙してほしい！」という方はぜひご相談ください。



禁煙教室

- ・日時：5月29日(木) 14:00～16:00
- ・場所：高松平和病院
外科整形 待合前
- ・内容：禁煙学習のスライド上映など
- ・参加費：無料
- ・お問い合わせ：内科(日部・岩元)
087-833-8114

介護予防で「健康長寿」 知っていますか？ はつらつ 介護予防教室

二講話で一時間半。体力測定あり①運動器の機能向上②栄養改善③口腔機能の向上などです。期間は三か月間（週一回全十二回コース）送迎もあり費用は無料です。

はつらつ太田の教室には、近所にお住まいの方が参加し、楽しみながら心身機能の改善をはかり、医療生協の知名度アップにもつながっています。

少人数の教室なので（十人定員）個々に合わせたプログラムを実施し、なかなか雰囲気の中で運動ができます。

自宅でも継続して行うことが大切なので道具を必要としない体操を中心としています。また、風船バレー大会や双六ゲーム、音楽に合わせた体操などを取り入れ、楽しく体が動かせるような工夫もしています。

Aさん（男性）は高齢であることと難聴なため外出たがらないのを心配した奥様からすすめられて参加されました。「迷惑かける」が口癖でしたが、軽い体操やゲームを続けるうちに少しずつ積極的になり、自分から進んで話しかけるようになりました。一番の変化



みんな楽しくいっちにさんし♪

は服装で、最初はジャージ姿だったのが、回を重ねるごとにおしゃれになりました。ついには良い香りをつけてくるようになったのにはびっくりしました。

今年の一月教室の参加者はみんな一緒にランチ会をしたり、餃子づくりで集まるうと相談したりと地域での交流も広がっています。

今年も七月～十月に高松市の「長寿はつらつ健診」がおこなわれます。健診の結果、生活機能の向上が必要な方には地域包括支援センターから郵送で案内が届きますのでぜひ、教室に参加して心や身体の機能の向上をはかりましょう。

自分らしく人生を楽しむために、元気なうちから介護予防をはじめましょう！ヘルスコープがかわ

事務局長 山田美智子

日頃よりの「虹の箱」への投書や電話でのご意見ありがとうございます。
各利用委員会では皆様からの声をもとに病院への改善や回答を求めています。皆様のご意見の趣旨に応えていきたいと思ひます。

高松平和病院・生協へいわ歯科・虹の里利用者委員会

「虹の箱」投書・ご意見	回 答
●食事で出たジャガイモが少し変色(くさっている?)しているのが3回くらい出た。 (匿名)	●この度は、ご意見ありがとうございます。 今回、入院給食で提供したジャガイモが変色していたということで気分を悪くさせてしまい大変申し訳ありませんでした。当院では、どの食材も入荷した際に検品を行い、品質チェックを行っております。また下処理を行う段階でも、傷んだものがないかチェックを行っております。またジャガイモは切り口が酸素に触れることで変色することがあります。当院で使用するジャガイモは真空パックされた物を入荷していますので、真空パックへ加工される際に空気に触れて変色することがありますが、品質には問題はありませんので安心してお召し上がりいただけます。今後は処理を行うときに変色している食材があればきちんと処理を行って提供できるように努めてまいります。 (高松平和病院 食養科長 船本)

看護介護の現場から 患者様の笑顔のために

高松平和病院四病棟 師長 川田早苗江

高松平和病院四病棟には、急性期から慢性期・終末期の患者様が入院されてきます。私たち、看護師は入院生活を少しでも安心して過ごしてもらるために看護の質の向上にも励んでいます。その中で、病棟でかわった患者様の事例を紹介したいと思います。

九〇歳女性胃がんの終末期の患者様。輸血・痛みのコントロールのために入院してきまして。患者様は、食欲があまりなく「味がしない」と話されていまして。家族さんが食事を勧めると何とか頑張つて数口ずつ食べていました。昔どんなものを好んで食べたり作ったりしていたかが分かれば、食欲が少しでも出るのではないかと思ひました。昔の話をして中

で、御寿司が好きで特にバラ寿司が好きでよく作っていたことを話してくれました。娘さんが差し入れて持ってきた時は冷めてご飯が硬くなり食べにくそうであつたことを聞きました。「出来立てのものを食べられたらいいんだけどね。」と娘さんがつぶやきました。看護師は、その言葉を聞き思ひを叶えられないかと考えました。



出来立てのバラ寿司

七〇歳代女性慢性呼吸不全で、御寿司が大好きで特にバラ寿司が好きでよく作っていたことを話してくれました。娘さんが差し入れて持ってきた時は冷めてご飯が硬くなり食べにくそうであつたことを聞きました。「出来立てのものを食べられたらいいんだけどね。」と娘さんがつぶやきました。看護師は、その言葉を聞き思ひを叶えられないかと考えました。

全増悪にて人工呼吸器で治療中の患者様。症状改善は見られましたが管を抜くことができず、気管切開を施行されました。患者様は、自宅で過ごすことを希望していました。

患者様は、久々の外出で、道中ほとんど外を眺め笑顔をを見せていました。自宅に着くと、とても嬉しかったのか、若いころの話をしたり写真を見せて頂いたり、病院では知ることができなかった表情や生活の様子が見られました。患者様や家族さんと関わっていく中で、不安苦痛を考え、その方に合う看護の仕方や退院調整の方法を考えていきたいと感じる関わりでした。

ボランティア活動のご案内

老人保健施設虹の里では、一年を通じて季節ごとの行事をしています。

弥生三月ひなまつり

「桃の節句」は女性をたたえる行事です。桜餅を作つて食べて戴き、その後お楽しみ会。春光うらかな四月は車椅子花

見、満開の桜の花を眺めながら食べるお弁当はおいしいね、みんなの顔がほころびます。新緑の六

月は花菖蒲見物、色鮮やか、水辺の花が顔を覗かせ、今年も会えたねと微笑んでいるよう。そし

高松エリア

ボランティア委員会

尾形房子



チームワーク抜群です

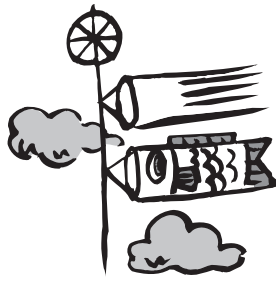
読者だより

(5月号)

歯は命♪

丸亀市 J・Mさん

前号の歯周病セルフチェックの記事、とても参考になりました。歯科での定期健診も大事ですね。自分の歯、大切に保たなくては！



八十八カ所ウォーキング

高松市 後藤世津子さん

長生きしたいという訳でもないが寝たきりにはなりたくないで、ただ今「四国八十八カ所ウォーキング」に挑戦中。一日一万歩を目標に真面目に歩く。

手配りさん登場



東讃ブロック 白山支部

真鍋絹代さん

(配布21部)

「しんどいな」と時々思うが帰ってきたら今日も歩いてよかったと思う。自分のためだからがんばろう。

国民健康保険

木田郡 A・Mさん

国民健康保険の滞納による差し押さえが二十五万件もあるのには驚きました。国民が病氣治療を平等に受けられることを願うこのごろです。

応援しています！

善通寺市 遠藤明雄さん

先般、真鍋先生にセカンドオピニオンを受けました。適切な診察、的を得たアドバイス、さすが名医真鍋先生。今は指示通り治療に専念しおもしろい走りをするを思い浮かべ過ぎています。真鍋先生これからも平和病院、いや日本一の先

生になって下さい。これからも何らかの形で応援したく思います。

美味しいちらし寿司

高松市 T・Tさん

今思えば、ちらし寿司は面倒な作業だけど、母が作ってくれていた一番のごちそうでした。今は私が母に。「おいしい」って食べている母の顔を見ながら私も年を取ったわけですね。母の笑顔のために又作ります。

高齢となり傷回復のもどかしさ

善通寺市 M・Tさん

昨年一寸したことから左足アキレス腱を切り入院治療とリハビリを続けておりますが、すでに五ヶ月目の有難さをしみじみ感じております。

手配りさん募集

いつもご愛読、ありがとうございます。『みんなの健康』の配達を手伝ってください。支所・班の役員の方か、組合員活動部のほうへお願いします。

〇八七・八三三・八一五

お地藏さん

高松市 A・Iさん

組合員になり三十年。夜に病氣になり、お世話になりました。すぐに対応してもらって安心しました。私にとつて、いつも見守ってくれる『お地藏さん』の様な心強い味方です。八十歳の母ともにお世話様です。

楽しんで♪

高松市 藤沢ハナ子さん

おたのしみクイズをボケ防止にと思い、いつも色を付けて楽しんでいきます。

手配りさん

小豆郡 M・Oさん

二十数部手配りをしていきますが、留守の所も多く、組合員さんにあえたら話はずみ時間があつという間に過ぎてしまいます。

エコキャップ運動へのご参加ありがとうございました

現在、エコキャップは、各地域のコミュニティセンター、学校、コープの店舗でも取り組まれ、お近くで参加できる条件が広がっています。つきましては、5月以降は最寄りの回収場所をご利用いただきますようお願いいたします。4月末最終集約数は、7月号にて掲載いたします。

おたのしみクイズ

① 下側の絵には六つのまちがあります。



官製ハガキに下側の絵だけ貼って、まちがい箇所に赤色印をつけて下さい。余白には必ず住所、氏名、年齢をご記入の上、身近な出来事、ご意見、ご感想など、何か「一言」をそえてご応募下さい。ご意見、ご感想は掲載させていただくことがあります。(匿名希望の方はその旨をお書きください。)

② 〆切 五月底

③ 抽選で六名様に「粗品」進呈。

④ 宛先〒七六〇〇〇七三

高松市栗林町一三二二十四香川医療生協内

『みんなの健康』編集部

三月号の応募は四十八通で、正解者は四十七名でした。抽選の結果次の六名の方が当選となりました。

(今回より当選者は六名になります)

当選者(敬称略)

M・O 高松市

櫛田 彩季 木田郡

中井 弘實 高松市

K・M 高松市

M・K 高松市

西村貴美子 木田郡

香川医療生活協同組合

診療案内

2014年5月1日現在

高松平和病院

(指定救急病院) 代表電話:087-833-8113 (下記の直通電話をご利用下さい)

		月	火	水	木	金	土
内科 ☎833-8114	午前 9:00～12:00	蓮井・担当医	蓮井・大池 担当医	高木(8:45～) 岩田・大池	高木(8:45～)・大池 佐藤龍・担当医	蓮井・岩田 原田・担当医	担当医 (一診・二診)
	午後 3:00～6:00	高木・佐藤龍 何森晶(4:00～)	原田 担当医(3:00～)	担当医(3:00～) 北原孝(4:00～5:30)		高木・大池 担当医	
●医師体制の都合により、木曜午後の診療は休診とさせていただきます。							
乳腺外来 ☎833-8113	午前 9:00～12:00		何森重	何森重 (第1・3・5)	何森重		
●乳腺外来は午後休診です。							
緩和ケア 相談外来 ☎833-8113	午前 11:00～12:30			吉川 (事前予約要)			
	午後 3:00～5:00	吉川 (事前予約要)		中島 (事前予約要)			
整形外科 ☎833-8113	午前 (予約優先)	※真鍋・中平	中平	真鍋	真鍋・高橋	中平	真鍋(第1・3・5) 担当医(第2・4)森口(第4)
	午後 3:00～5:00 (完全予約制)			田賀谷			
★診療体制について	●内科	・午前の予約をお取りでない方の受付時間は12時までとさせていただきます。 ・午後の予約をお取りでない方の診療開始時間は4時からとさせていただきます。					
	●整形外科	・診察は予約優先となっておりますが、月～土曜日の8:30～9:30まで当日受付も行っております。 ・当院を初めて受診される方の受付は、月～土曜日の8:30～11:00までとなっております。 ・医師体制の都合により、誠に申し訳ございませんが、急な痛みや外傷での当日受診には対応いたしかねておりますので、他院を受診いただきますようお願い申し上げます。 ・緊急手術により予約をお取りでない方の受付ができない場合がありますので、予めご了承下さい。 ※月曜8:45～10:00の真鍋の診察は、当科初診の患者となります。					

●専門診療●

内科	糖尿病	大池医師の外来担当時に診察いたします。
	循環器	高木医師の外来担当時に診察いたします。
	肝臓	蓮井医師の外来担当時に診察いたします。
	消化器	蓮井医師、何森晶医師の外来担当時に診察いたします。
	呼吸器	原田医師の外来担当時に診察いたします。

禁煙外来	北原孝	水	16:00～17:30
緩和ケア 相談外来	吉川	月	15:00～17:00
		水	11:00～12:30
	中島	水	15:00～17:00
乳腺外来	何森亜	火	9:00～12:00
		第1・3・5	9:00～12:00
		木	9:00～12:00

高松協同病院

☎(087)833-2330

■内科・リハビリ科

●午前中の受付は12時迄です。



		月	火	水	木	金	土
午前	9:00～12:30	田中・中尾 宮田	田中・中尾 宮田(第2・4)北原紀	田中 宮田・北原紀	田中 宮田(第1・3)北原紀	宮田・中尾 北原紀	北原紀(第1・3) 田中・宮田(第2・4) 中尾(第4または第5)
	午後 3:00～6:00	田中・宮田 中尾・北原紀	田中・中尾 北原紀	宮田 北原紀	田中 北原紀	北原孝・中尾 宮田	

■外科・整形外科

		月	火	水	木	金	土
午前	9:00～12:30	田中	田中	田中	田中		田中(第1・第3は休み)
	午後 3:00～6:00	田中	田中		田中		

へいわこどもクリニック

☎(087)835-2026 病児保育はとぼっぽ ☎087-835-2065

		月	火	水	木	金	土
午前	9:00～12:00	9:00～12:00	9:00～12:00	9:00～12:00	9:00～12:00	9:00～12:00	9:00～13:00
	午後	4:00～7:00	4:00～7:00	4:00～7:00	4:00～7:00	4:00～7:00	

●月・火・水・金午後1:30～4:00は、乳幼児健診、予防接種、専門外来などを行っています。

善通寺診療所

☎(0877)62-0311

		月	火	水	木	金	土
午前	9:00～12:30	藤原	担当医	藤原	藤原	藤原	藤原/担当医
	午後 3:00～6:00	藤原		藤原		藤原/担当医	

●火・木午後は往診を行っています。

生協みき診療所

☎(087)891-0303

		月	火	水	木	金	土
午前	9:00～12:30	担当医(内科)	梶(内科)	梶(内科)	担当医(内科)	梶(内科)	担当医
	午後 3:00～6:00	担当医(往診後外来) 平野(小児科)	梶(内科)	梶(内科)	平野(小児科)	梶(往診後外来) 平野(小児科)	

●往診時間外の急患の方は、平和病院で対応させていただきます。お電話で平和病院(☎833-8113)へご連絡のうえ、平和病院へお越し下さい。

生協へいわ歯科

☎(087)837-6480

		月	火	水	木	金	土
午前	9:00～12:30	尾山 砂田	尾山 砂田 今川	尾山 砂田	尾山 砂田	尾山 今川	担当医
	午後 12:30～6:00	尾山	砂田 今川	砂田		尾平野 今川	
夜間	6:00～7:30	砂田	尾山	尾山		尾山 尾平野	

コープ歯科まるがめ

☎(0877)58-1888

		月	火	水	木	金	土
午前	9:00～12:30	尾平野・今川	尾平野	尾平野・今川	尾平野・今川	尾平野・砂田	担当医
	午後 2:00～7:00	尾平野・今川	尾平野		尾平野・今川	砂田	

診察予約・お問合わせは各科 直通電話をご利用下さい	
外来部門	【受付時間】 内科 平日9:00～18:00 土曜9:00～12:30 緩和ケア相談外来、乳腺外来 平日9:00～17:00 土曜9:00～12:30 整形外科 平日11:00～17:00 土曜11:00～12:30 医事課 ☎087-833-8112 内科 ☎087-833-8114
	【受付時間】9:00～21:00 3病棟 ☎087-833-8895 4病棟 ☎087-833-8912
	【受付時間】 平日9:00～17:00 土曜日9:00～12:30 健康づくり課 ☎087-833-8524

〈高松平和病院エリア〉

- 介護老人保健施設「虹の里」
☎(087)862-6541
- 老人介護支援センター「ほのぼの」
☎(087)862-6516
- 訪問看護ステーション「ひまわり」
☎(087)862-1039
- ヘルパーステーション「虹の里」
☎(087)862-6689
- デイサービスセンター「はーもにー」(太田)
☎(087)815-5631
- デイサービスセンター「はーもにー栗林」
☎(087)833-6250
- デイサービスセンター「はーもにーぼっほ藤塚」
☎(087)813-1621
- ヘルパーステーション「はーもにー」
☎(087)815-5651
- 居宅介護支援事業所「はーもにー」
☎(087)888-7175

〈高松協同病院エリア〉

- デ イ サ ー ビ ス 協 同
☎(087)833-2347
- デ イ サ ー ビ ス 木 太 協 同
☎(087)812-5840
- 介 護 支 援 セ ン タ ー 協 同
☎(087)812-5502
- 高松協同病院通所リハビリテーション
☎(087)833-2401
- 高松協同病院訪問リハビリテーション
☎(087)833-2416
- デイサービス「はーもにー六条」(民家型)
☎(087)887-2603
- ヘルパーステーション「はーもにー協同」
☎(087)887-2645

〈善通寺診療所エリア〉

- 訪問看護ステーション「ほがらか」
☎(0877)56-5566
- ヘルパーステーション「ほがらか」
☎(0877)56-5578

〈生協みき診療所エリア〉

- 訪問看護ステーション「みき」
☎(087)891-0503
- ヘルパーステーション「みき」
☎(087)891-0532

「フクシマからの被災者」無料健診に四十一名参加

●はじめに「実施の経緯

二〇一二年、全日本民医連（平和病院が加盟している全国組織）より各県で「被ばく対策委員会」を設置し、福島からの避難者への健康診断を実施しようとの提言がなされました。大量に放出された放射性物質による健康被害の可能性について、予防原則に基づいた活動をすすめていきたいと思いますとの立場です。これをうけ香川でも「被ばく対策委員会」が発足しました。

●予想を超える四十一名受診

ご案内を始める前一週間で四十七名もの希望者が集まりました。予想外の反響に一度申し込みをストップし、何件かお断りもいたしました。健診者数は四十一名、四十九歳から一歳の子さんまで幅広い年齢の方が集まりました。

まず香川・高松の避難者を把握するために二〇一三年二月「健康相談会」を実施しました。結果は一名参

加のみでした。これほど避難者が少ないのならば、一度無料健診をやってみましょう！と企画したのが今回の「福島原発関連避難者対象無料健康診断」です。

●多くの皆さんの協力

今回、他団体との連携も行いました。京都市民医連からは超音波検査士に当日支援に来ていただき、甲状腺エコー検査指導もしていただきました。

「NPO法人福島の子どもたち香川へおいでプロジェクト」の皆さまには、健診の周知や受診者の送迎、さらに健診中の受診者の話し相手にもなっていた

いただきました。血液検査会社様には意義を理解していただき、八万円程度の外注検査料金を無料にしてくださいました。

●震災支援としての無料健診を今後も進めよう！

香川でも出来る震災支援が確かにある事を今回の健診は実感させてくれました。三年が経過して風化したのではなく、三年後の今

こそ表面化してきている問題があることもわかりました。私達は他の病院がやらない、できない震災支援としての無料健診をすることが出来る医療機関なのです。これは大きく誇るべきだと思います。震災支援への協力をしたいけど何があ

るのか？と考えておられる方、是非この香川の地で出来る東日本大震災支援として避難者への健康診断をごいっしょに進めて行きましょう！

へいわこどもクリニック
事務長 宮西剛司

（高松平和病院）

寧に説明されています。病気が生活破壊の引き金

マンガでわかる生活保護 「陽のあたる家」を読みました

マンガでわかる生活保護

『陽のあたる家』（さいきまこ作、秋田書店・七百円＋税）という漫画がよく読まれています。若夫婦と子ども二人の普通の家庭が、夫の病気でたちまち生活に困窮してしまします。主人公の主婦は看病に加えてパート仕事を増やしたり、必死にがんばりますが、うまくいきません。暮らしがどうしようもなくなったときに友人に「今すぐ市役所の福祉事務所で生活保護を申請しなさい」という助言を受けて、どん底に落ちる直前にセーフティーネット（安全網）が張られていること

を知ります。

でも当然の権利である生活保護をめぐって政府の福祉切り捨ての政策やまわりの不理解とか様々な困難に見まわります。その一切を漫画でわかりやすく描いたものです。

女性向きのまんが月刊誌『フォアミセス』（秋田書店）に昨年秋に連載されたものが単行本になりました。生活保護

バッシングやあまり知られていない様々な問題点も丁



注Ⅱ「無料低額診療」とは…低所得者などに医療機関が無料または低額な料金によって診療を行う事業。
（香川医療生協理事 刎田鉦造）